

表1 トマト、ミニトマトのコナジラミ類に使用できる主な薬剤（令和3年10月25日現在）

農薬の名称	希釈倍数使用量	使用時期	使用方法	本剤使用回数	IRACコード
アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内 但し、ミニトマトは2回以内	4A
アルバリン顆粒水溶剤	2000～3000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
スタークル顆粒水溶剤	2000～3000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
モスピラン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
トランスフォームフロアブル	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	4C
アニキ乳剤	1000～2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	6
コロマイト乳剤	1500倍	収穫前日まで	散布	2回以内	
コルト顆粒水和剤	4000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	9B
チェス顆粒水和剤	5000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	
クリアザールフロアブル	2000～4000倍	収穫前日まで	散布	2回以内	23
ウララDF	2000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	29
ファインセーブフロアブル*	1000～2000倍 ミニトマトは1000倍	収穫前日まで	散布	3回以内	34
ボタニガードES	500～2000倍	発生初期	散布	-	天敵製剤
ボタニガード水和剤	10g/10a/日	発生前～発生初期	ダケ外内投入	-	
ゴッツA	500～1000倍	発生初期	散布	-	

*タバココナジラミに適用。

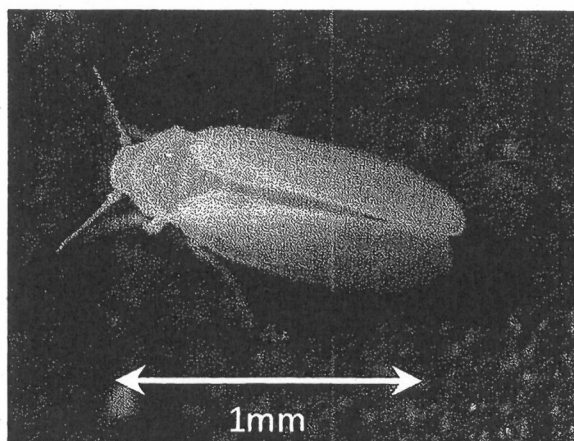


図1 タバココナジラミ成虫

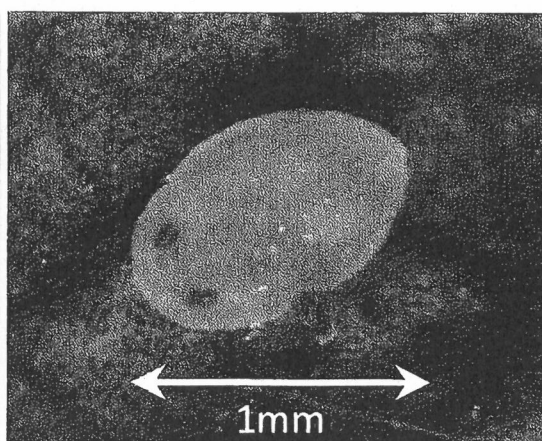


図2 タバココナジラミ幼虫